投資者の皆さまへ

Monthly Fund Report

ダイワ米国投資法人債ファンド (為替ヘッジあり/部分為替ヘッジあり)2016-07

単位型投信/海外/債券

基 準 日 : 2020年11月30日

「為替ヘッジあり」の運用状況

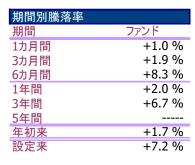
信託期間 : 2016年7月29日 から 2023年9月5日 まで

決算日 : 毎年3月5日および9月5日(休業日の場合翌営業日)

望営業日) 回次コード : 3614 ※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

≪基準価額・純資産の推移≫

2020年11月30日現在			
基準価額	10,423 円		
純資産総額	18億円		





- ※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
- ※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。
- ※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。
- ※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

≪分配の推移≫	
	(1万口当たり、税引前)
決算期(年/月)	分配金

決算	期(年/月)	分配金
第1期	(17/03)	50円
第2期	(17/09)	60円
第3期	(18/03)	45円
第4期	(18/09)	15円
第5期	(19/03)	0円
第6期	(19/09)	15円
第7期	(20/03)	15円
第8期	(20/09)	80円

≪主要な資産の状況≫	※比率は、純資産総額に対するものです。
•	

組入ファンド 運用会社名	ファンド名	計98.9% 比率
アライアンス・バーンスタイン	AB米国投資法人債ファンド(為替ヘッジあり)*	98.9%
大和アセットマネジメント	ダイワ・マネーストック・マザーファンド	0.0%

*ファンド名は略称です。ファンドの詳細については、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

≪組入ファンドのヘッジ状況≫

※比率は、組入ファンドの純資産総額に対するものです。

※以下のデータは、アライアンス・バーンスタインによる提供データを基に大和アセットマネジメントが作成したものです。

分配金合計額 設定来: 280円

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決
定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するもの
ではありません。分配金が支払われない場合もあります。

≪外貨建資産ヘッジ比率≫	
組入ファンド名	比率
AB米国投資法人債ファンド(為替ヘッジあり)	97.6%

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメントにより作成されたものです。当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって投資元本が保証されているものではありません。後述の当資料のお取り扱いにおけるご注意をよくお読みください。

設定・運用: 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

商号等 大和アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号

加入協会 一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

「部分為替ヘッジあり」の運用状況

信託期間 : 2016年7月29日 から 2023年9月5日 まで

316百万円

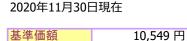
央算日 : 毎年3月5日および9月5日(休業日の場合翌営業日)

回次コード :

3616

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

≪基準価額・純資産の推移≫



純資産総額

期間別騰落率	
期間	ファンド
1カ月間	+0.8 %
3カ月間	+1.5 %
6カ月間	+7.3 %
1年間	+1.2 %
3年間	+6.7 %
5年間	
年初来	+0.8 %
設定来	+11.2 %



- ※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
- ※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。
- ※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。
- ※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

≪分配の推移≫

(1万口当たり、税引前)

決算期(年/月)	分配金
第1期	(17/03)	80円
第2期	(17/09)	85円
第3期	(18/03)	75円
第4期	(18/09)	55円
第5期	(19/03)	40円
第6期	(19/09)	50円
第7期	(20/03)	50円
第8期	(20/09)	105円

≪主要な資産の状況≫

※比率は、純資産総額に対するものです

組入ファンド 運用会社名	ファンド名	計98.9% 比率
2/11/2/12 13	7,71 1	207
アライアンス・バーンスタイン	AB米国投資法人債ファンド(部分為替ヘッジあり)*	98.9%
1 7	# /= _ l _ l _ L _ l # l !	
大和アセットマネジメント	ダイワ・マネーストック・マザーファンド	0.0%

*ファンド名は略称です。ファンドの詳細については、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

分配金合計額

設定来: 540円

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

≪組入ファンドのヘッジ状況≫

※比率は、組入ファンドの純資産総額に対するものです。

※以下のデータは、アライアンス・バーンスタインによる提供データを基に大和アセットマネジメントが作成したものです。

≪外貨建資産ヘッジ比率≫

組入ファンド名 比率 AB米国投資法人債ファンド(部分為替ヘッジあり) 67.9% ※以下のデータは、アライアンス・バーンスタインによる提供データを基に大和アセットマネジメントが作成したものです。

資産別構成	
資産	比率
外国債券	94.7%
現金等	5.3%
合計	100.0%

債券 ポートフォリオ特性値	
直接利回り(%)	3.8
最終利回り(%)	2.2
修正デュレーション(年)	3.4
銘柄数	33
※ポートフォリオ特性値は信券ポートフォリオに対する値	

※ポートフォリオ特性値は債券ポートフォリオに対する値です。 ※ポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等の各特

※ポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等の各特性値(直接利回り、最終利回り等)を、その組入比率で加重平均したものです。

業種別構成	合計94.7%
業種名	比率
ショッピングセンター	31.0%
オフィス	21.3%
ヘルスケア	16.2%
単一テナント	9.3%
分散投資	5.7%
ホテル	5.1%
倉庫	3.8%
郊外型モール	1.4%
住宅	1.0%

債券 格付別構成	合計100.0%
格付別	比率
A	1.5%
A-	1.1%
BBB+	12.7%
BBB	46.1%
BBB-	38.6%

組入上位10銘柄				合計54.5%
発行体名	業種名	利率(%)	満期日	比率
SABRA HEALTH CARE LP	ヘルスケア	5.125	2026/08/15	5.8%
PIEDMONT OPERATING PARTN	オフィス	4.45	2024/03/15	5.8%
SITE CENTERS CORP	ショッピングセンター	3.625	2025/02/01	5.8%
WP CAREY INC	分散投資	4.6	2024/04/01	5.7%
CORPORATE OFFICE PROP LP	オフィス	5	2025/07/01	5.7%
OMEGA HLTHCARE INVESTORS	ヘルスケア	4.375	2023/08/01	5.7%
SL GREEN OPERATING PARTN	オフィス	3.25	2022/10/15	5.5%
HOST HOTELS & RESORTS LP	ホテル	3.75	2023/10/15	5.1%
RETAIL PROPERTIES OF AME	ショッピングセンター	4	2025/03/15	4.9%
RETAIL OPPORTUNITY IN	ショッピングセンター	5	2023/12/15	4.6%

[※]業種別構成および組入上位10銘柄における業種名は、アライアンス・バーンスタインによる分類に基づきます。

[※]債券格付別構成の比率は、債券ポートフォリオに対するものです。

[※]格付別構成は各銘柄に付与されたMoody's、S&P、Fitchの格付けのうち、高いものを採用し、算出しています。

※以下のコメントは、アライアンス・バーンスタインが提供するコメントを基に大和アセットマネジメントが作成したものです

【投資環境】

米国投資法人債市場は上昇

11月の米国投資法人債市場は、金利はほぼ横ばいとなった一方、信用スプレッド(国債との利回り格差)の縮小および利金収入により上昇しました。

米国長期金利は前月末と比べほぼ横ばいとなりました。米国大統領選挙ではバイデン氏が当選確実となった 一方、上院は共和党が過半数を獲得する可能性が高い状況となり、大がかりな政策が実現する可能性が低下し たことで、金利は小動きとなりました。月中には、新型コロナウイルスのワクチン開発の進展を背景とした景 気回復期待や市場のリスク選好姿勢の強まりを受けて金利上昇する局面はあったものの、一時的な動きにとど まりました。

信用スプレッドは新型コロナウイルスのワクチン開発をめぐる明るいニュースを受け、株式市場が上昇したことから縮小しました。

米ドル円為替相場は下落(円高)

米ドル円為替相場は米国の大統領・議会選挙を受けて、議会がねじれの見通しとなる中で経済対策期待がは く落したことから、下落(円高)しました。

【運用概況】

当ファンドは、米国の投資法人債に投資しています。ファンドの運用にあたっては、利回り水準や流動性、 発行体の信用力等を考慮して銘柄選定を行いました。具体的には、発行体の財務内容が安定または改善傾向に ある銘柄を中心に、割安と考える銘柄を組み入れています。

セクター別では、ショッピングセンター、オフィス、ヘルスケアの比率を高めとしています。

「為替へッジあり」については、為替変動リスクを低減するため、為替へッジを行いました。 「部分為替へッジあり」については、実質的な円貨比率を70%に近づけることをめざして為替ヘッジを行いま した。

【今後の見通し・運用方針】

米国経済は、繰越需要(景気後退期に購買行動を一時的に控えていた消費者の需要が、景気回復期に回復すること)による回復に加えて、上下両院の超党派議員案でまとまりつつある追加経済対策を一部織り込み、2021年はプラス成長に回復すると予想しています。一方、新型コロナウイルスの影響が続く中、ワクチンの普及には時間がかかるとみており、今後も再びロックダウンとなり経済活動が停滞する可能性を警戒する必要があると考えます。

米国の投資法人債市場については、全体として高い賃料回収率が続いており、出遅れていたリテール・セクターでも賃料回収状況に改善が見られます。これまで発行体各社は手元流動性を予防的に高めてきたこともあり、組み入れる発行体は今回の危機を乗り越えることができると考えています。リテールについては、モール系発行体に対しては慎重な銘柄選択のもと、抑制した組み入れ方針を維持しています。一方、ショッピングセンター系の発行体では、生活必需品への安定した消費者需要を背景にコアテナントであるスーパーマーケットやディスカウントストアが堅調さを維持しており、ファンダメンタルズの悪化は限定的と考えることから現状の組み入れを維持する方針です。今後も組み入れる発行体の信用力の変化をモニタリングしつつ、機動的に銘柄の入れ替えを検討する方針です。

なお、「部分為替ヘッジあり」については2020年12月18日に繰上償還となります。長きにわたりご愛顧いただき、厚く御礼申し上げます。

≪ファンドの目的・特色≫

ファンドの目的

米国の投資法人債に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

ファンドの特色

1. 米国の投資法人債に投資します。

当ファンドにおいて、「米国の投資法人債」とは、米国の金融商品取引所上場の

①不動産投資法人 ②不動産投資信託

が発行する債券等をいいます。

(投資法人債とは)

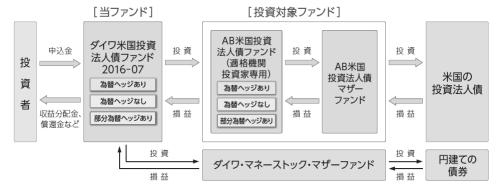
- ◆企業が発行する社債に相当するもので、不動産投資法人または不動産投資信託が資金調達の手段として発行しています。
- ◆一般に、投資法人債を発行する際には財務制限が課されており、財務健全性が維持されやすい仕組みになって います。
- ◆このため過去のデフォルト事例が少なく、またデフォルト時には高い回収率が期待できます。
- ・上記は一般的な投資法人債の性質について説明したものであり、実際の投資法人債の性質すべてを網羅したものではなく、 これに当てはまらない場合もあります。
- 2. 運用は、アライアンス・バーンスタインが行ないます。
- 3. 「為替ヘッジあり」、「為替ヘッジなし」および「部分為替ヘッジあり」の 3 つのファンドがあります。 「為替ヘッジあり」
 - ●為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。 ※ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。

「為替ヘッジなし」

●為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。 ※基準価額は、為替変動の影響を直接受けます。

「部分為替ヘッジあり」

- ●保有する外貨建て資産について、為替ヘッジを行なうことにより、当ファンドの実質的な円貨比率を 70%に 近づけることをめざします。
 - ※為替ヘッジしていない部分については、為替変動の影響を受けます。
- ※「為替ヘッジあり」および「部分為替ヘッジあり」については、為替ヘッジを行なう際、日本円の金利が組入資産の通貨の金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。
 - ◆各ファンドの略称としてそれぞれ次を用いることがあります。 ダイワ米国投資法人債ファンド(為替ヘッジあり)2016-07: 為替ヘッジあり ダイワ米国投資法人債ファンド(為替ヘッジなし)2016-07: 為替ヘッジなし ダイワ米国投資法人債ファンド(部分為替ヘッジあり)2016-07: 部分為替ヘッジあり ◆各ファンドの総称を「ダイワ米国投資法人債ファンド 2016-07」とします。
- 4. 当ファンドは、複数の投資信託証券に投資する「ファンド・オブ・ファンズ」です。 投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、米国の投資法人債に投資します。



- 通常の状態で、AB 米国投資法人債ファンド(適格機関投資家専用)への投資割合を高位に 維持することを基本とします。
- ※「ダイワ米国投資法人債ファンド(為替ヘッジなし)2016-07」は設定されていません。
- ※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

≪投資リスク≫

●当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「投資法人債の価格変動(価格変動リスク・信用リスク)」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他(解約申込みに伴うリスク等)」

- ※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。
- ※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご覧ください。

≪ファンドの費用≫

投資者が直接的に負担する費用				
	料率等	費用の内容		
購入時手数料	ご購入の申し込みは	_		
M 7	できません。			
信託財産留保額	ありません。	_		
投資者が信託財産で間接的に負担する費用				
	料率等	費用の内容		
運用管理費用	年率 0.495%	運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対し		
(信託報酬)	(税抜 O.45%)	て左記の率を乗じて得た額とします。		
投資対象とする	年率 0.3575%	投資対象ファンドにおける運用管理費用等です。		
投資信託証券	(税抜 0.325%)	投資対象プアプトにのける建用自注負用等です。		
実質的に負担する	 年率 0.8525%(税込)程度			
運用管理費用	中华 0.0020%(杭丛)柱及			
その他の費用・		監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オ		
手数料	(注)	プション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の		
T X A		費用等を信託財産でご負担いただきます。		

- (注)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。
- ※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
- ※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご覧ください。

≪当資料のお取り扱いにおけるご注意≫

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメントにより作成されたものです。
- 投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、 投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失 は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。
- 当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。
- 分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ

- ► 大和アセットマネジメント フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00) 当社ホームページ
- https://www.daiwa-am.co.jp/

ダイワ米国投資法人債ファンド(為替ヘッジあり/部分為替ヘッジあり)2016-07 取扱い販売会社

		加入協会				
販売会社名 (業態別、50音順) (金融商品取引業者名)		登録番号	日本証券業 協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第108号	0	0	0	0